

## 施設会員の募集について

わが国の糖尿病患者数は、7～8年前には250万人と言われていたが、現在は予備軍を含め、1600万人以上更になお増加の傾向にあるといわれます。食生活の欧米化、車社会からの運動不足、ストレスの恒常化から小児や若い人達の糖尿病への発症が目立つようになってきました。

しかし、一生治らないといわれている糖尿病もインスリンの発見を始め、医学の著しい進歩により、医者と患者が一体となり血糖のコントロールを一生続けることにより、健康人とまったく変わらない生活ができるという大きな特長もあります。

そこで生まれたのが〔日本糖尿病協会〕（日糖協）で昭和36年結成以来、悲願であった健康保険の適用と自己注射の認可をはじめ、小児糖尿病の難病指定、治療費の公費負担等実現し、さらには昭和62年からは、社団法人として患者やその家族ばかりでなく、医師、看護師、栄養士の方々を始め糖尿病に関心を持つ人は誰でも入会出来るよう門戸が開放されました。

このような状況の中で、神奈川県糖尿病協会（神糖協）も日糖協の神奈川県支部として昭和49年に11の医療機関で770名の会員を以って結成、現在は、70の医療機関で約4000名の会員を持つまでになりました。

糖尿病協会に入会するには、まず各医療機関で患者様の会（「友の会」名称は施設によりさまざま）を立ち上げていただき、施設会員として日本糖尿病協会に入会していただきます。各患者様は通院している施設の「友の会」に入会することにより自動的に糖尿病協会の会員となります。「友の会」は現在全国の約1500の病院や診療所にあります。糖尿病患者とその家族、医師、医療スタッフにより構成され、それぞれの会で勉強会や情報交換会などの活動を行っています。患者さんおよび家族の方、医師、医療スタッフを含め10人以上の会員が集まれば「友の会」を立ち上げて糖尿病協会へ入会することができます。（詳しくは[こちら](#)）

なお糖尿病協会に入会すると、会員特典として、情報誌「さかえ」の無料購読、治療に役立つグッズ（自己管理ノートや健康手帳）の無料提供、糖尿病患者のための旅行や食事会の割安料金での参加、講演会（無料）への優先参加などがあります。

既に患者会をお持ちで、協会に入会してらっしゃらないご施設、あるいはこれから患者会の立ち上げをご希望されているご施設で、本趣旨にご賛同をいただける方は『入会申込書』に施設名、施設代表医師名、会長名を御記入の上、御送付くださいますようお願いいたします。

〒210-0013 川崎市川崎区新川通 12-1  
川崎市立川崎病院内  
神奈川県糖尿病協会 事務局  
TEL&FAX 044-244-9913  
（電話の場合は毎週水曜日 9:30～16:30）  
メールアドレス：shinto@bj.wakwak.com

## 入 会 の 手 引 き

別紙申込用紙に必要事項をご記入のうえ、ご送付ください  
以上の入会手続きが完了致しましたら、『会員証』を送付いたします

※

・入会金はございません。  
日本糖尿病協会及び、神奈川県糖尿病協会へ、それぞれ年会費をお支払い頂きます。

- ・日本糖尿病協会への会費  
    会員数（患者数）×1,200 円／年  
    をお支払い頂きます。
- ・神奈川県糖尿病協会への会費  
    会員数（患者数）×600 円／年  
    をお支払い頂きます。

平成 21 年      月      日

神奈川県糖尿病協会 殿

申込者

---

入 会 申 込 書

1. ご施設 代表医師名  
ふりがな

---

2. ご施設名

\_\_\_\_\_ 病院・医院・診療所

3. 通信連絡先

〒  
ご住所  
神奈川県

電 話 :

F A X :

E-mail :

4. 会員数 (予定でかまいません)

\_\_\_\_\_ 名

5. ご意見・ご要望等ございましたらお願い致します。

---